

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

2002年6月21日作成 整理番号 001

製品データ情報

バルクディオキシダイザー Dox30C

A. 特長

Dox30Cは、アルミとその合金用の、クロムを含まないスマット除去・還元剤溶液で、僅かにエッチング力があります。

B. 使用方法概要

1) 薬品濃度

処理槽容量	1,000Lの場合
Dox30Cを	100~120L

※水は常温の水をご使用下さい。

2) コントロールポイント（標準の作業状態）

酸度滴定：	4.1~5.1ml
温度：	21~38°C
スプレー選択時の処理時間：	10~120秒
ディップ選択時の処理時間：	1~10分

C. 処理工程

No.1工程	—	脱脂（D参照）
No.2工程	—	水洗（D参照）
No.3工程	—	Dox30C
No.4工程	—	水洗（G参照）
No.5工程	—	後処理（G参照）

D. 下地処理

ほとんどの対象物は適正なバルククリーナーで脱脂可能です。もしも対象物の汚れが酷く更に強い洗浄が必要な場合は、バルクソル（洗浄添加剤）をバルククリーナーに添加します。

脱脂後には水洗が必要です。混入を防ぐ為に水洗は常時オーバーフローさせます。

注意）当社スタッフが適したタイプの脱脂剤をライン特性にあわせて選定いたします。

E. 処理槽のメンテナンス

Dox30Cは、酸度滴定により補給の必要量を決定して、管理者がそれによりコントロールしてください。滴定には当社製品の滴定セット30Cまたはそれと同等品をご使用ください。滴定は頻繁に、できればシフト毎に行ってください

BULK CHEMICALS

株式会社バルクケミカルズ・ジャパン

酸度滴定

- 1) ピペットで浴サンプル 10ml を 125ml 三角フラスコに採り、100ml の蒸留水を加えて攪拌します。
- 2) 約 1g (小さじ 1/2) の滴定粉末 No. 6 (フッ化ナトリウム) を加え、攪拌して溶解させます。
- 3) 指示薬 No. 3 (フェノールフタレイン) を 4~6 滴加えて攪拌します。
- 4) 滴定液 No. 19 (0.1N 水酸化ナトリウム) によって目盛り 0 位置までビュレットを満たします
- 5) フラスコを緩やかにかき混ぜながら、ピンク色が 10 秒間継続するようになるまで滴定液 No. 19 をゆっくり加えます。
- 6) 滴定液 No. 19 の使用量が酸度です。

補給

酸度がコントロールポイントより 0.1ml 少ない毎に、処理液 1,000L に対して 24L の Dox30C を加えます。

F. 運用上の注意

1. 運用中には次の事項について注意して下さい。
 - a) Dox30C の槽には適度の換気装置を取り付けて下さい。
 - b) 作業者は Dox30C の蒸気を吸い込まないようにして下さい。
 - c) 適当な防護服を着用し、皮膚に付いた場合は直ちに十分な水で洗い流して下さい。
2. エッチングの度合いは浸漬時間に比例します。
3. ここに説明している建浴方法および補給方法は、ほとんどの設備に対応する標準的なものです。個々のラインに合った条件は当社技術スタッフが提示致します。

G. 後処理

Dox30C で処理した後は、水または温水で十分に洗浄して下さい。溶接を施す場合は乾燥させて下さい。

H. 装置の注意

Dox30C を入れる槽は 300 シリーズのステンレス (316 等) であるか、またはポリエチレンまたは同等の耐酸素材のライニングが施してある必要があります。